

強者の戦略

論述世界史〔2018年 東京大学 第2問 / 2013年 東京大学 第2問〕

こんにちは、世界史の北林です。今回は少し趣向を変えて、短文にスポットを当ててみたいと思います。ひねっている問題ではないのですが、こうした問題こそ正確な知識が必要になりますし、東大ならば大論述よりもまずは単語やこうした短文、京大も単語や「簡潔に説明せよ」の問題に対応できる力がなくてはなりません。

【2018年度 東京大学 前期 第2問】

- (a) 新たに生まれた仏教やジャイナ教に共通のいくつかの特徴を3行(90字)以内で記しなさい。
- (b) 用語の問題のため省略
- (c) 紀元前後になると、仏教の中から新しい運動が生まれた。この運動を担った人々は、この仏教を大乘仏教と呼んだが、その特徴を3行(90字)以内で記しなさい。

【2013年度 東京大学 前期 第2問】

- (a) キリスト教徒がローマ皇帝に迫害された理由を2行(60字)以内で説明しなさい。
- (b) キリスト教はローマ皇帝によってどのように公認されたか、その皇帝の名前と公認の理由に触れながら、2行(60字)以内で説明しなさい。

では短文に挑戦してみましょう。テーマとしては問われやすいものです。鍵になる用語はわかっていると思いますが、いざ文章にするととなると難しい。教科書や用語集などをじっくり見ながらで結構ですので、挑戦してください。時間がなければ文章作成前の段階の、構想をまとめたメモを作ってみましょう。